

直進阻害の減少により、追突・進路変更時の事故が約6割減少

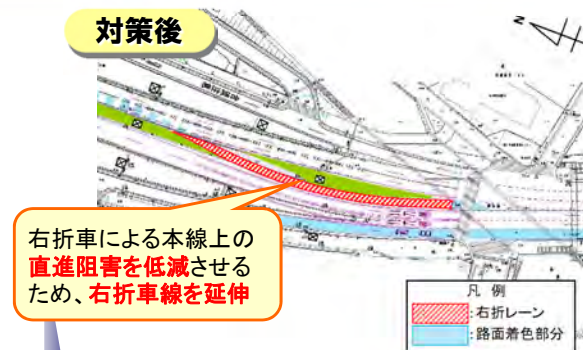
- 平成16年から平成19年までに死傷事故が40件発生(死傷事故率にすると400件/億台キロ)
- 右折車の滞留による直進阻害が発生し、追突事故や進路変更時の事故が多発
- 事故対策として、右折車線の延伸及び路面のカラー化を実施し、直進阻害を低減

■対策内容 (右折車線延伸+カラー化)

対策前



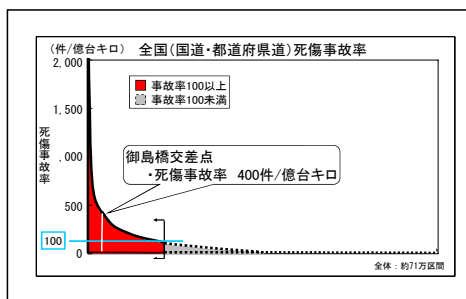
対策後



【位置図】



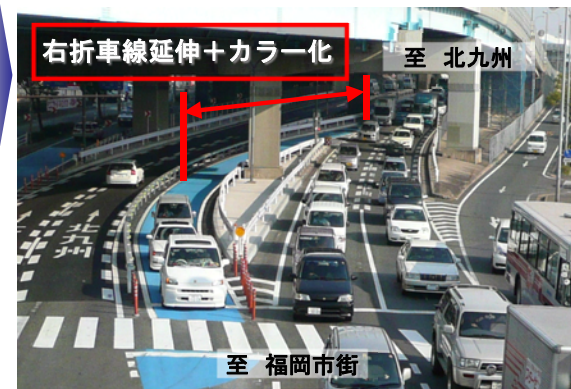
【死傷事故率曲線】



右折車による直進阻害



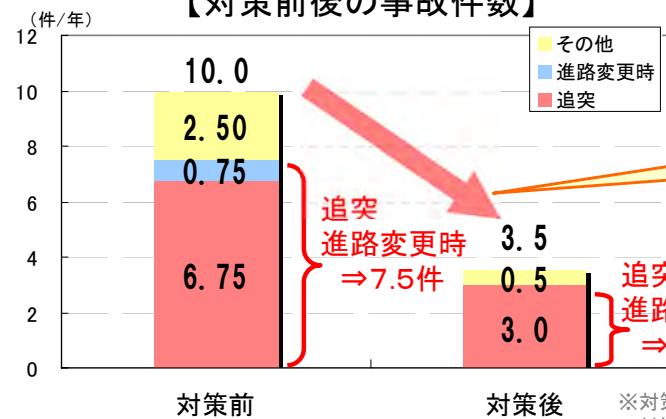
右折車線延伸+カラー化



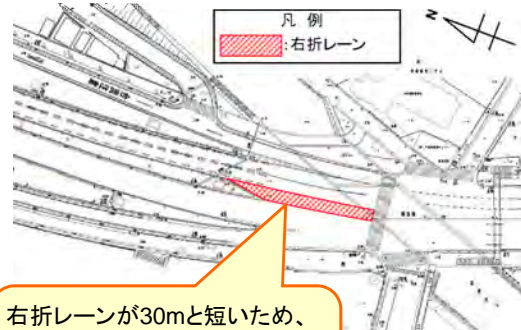
■事故発生状況 (右折車の直進阻害により追突事故等が多発)

■対策効果 (追突・進路変更時の事故が約6割減少)

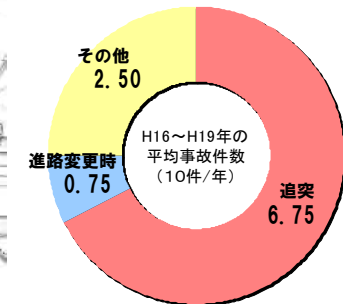
【対策前後の事故件数】



右折車線の延伸等により直進阻害が低減し、追突・進路変更時の事故が約6割減少



右折レーンが30mと短いため、右折車が滞留レーンに収まりきれずに直進阻害を引き起こし、追突事故が多発



【御島橋事故類型別発生件数】

※対策前:H16~H19の事故件数の平均値
対策後:H20.4~H21.12の事故件数の平均値